



YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー

アート ヨコハマ

ART YOKOHAMA

vol. 43

横浜市民ギャラリー情報誌

2010. 10 | 11 | 12 | 2011. 01

「ニューアート展 2010 描く一手と眼の快」
(9/30 ~ 10/19)

年齢差、63歳！画面に描きまくる、
エネルギッシュな2人の作品を見る！

<http://www.yaf.or.jp/ycag/>

特集：ニューアート展 2010 描く ― 手と眼の快

ニューアート展の今年のテーマは「描く」。

描くことへの衝動が強く表れた2人の作品を紹介します。暗い色調で具象的なモチーフを描く赤羽作品とカラフルでまばゆい抽象画を描く石山作品の、対照的な世界観がみどころです。

2人のアトリエで、描くことへの思いと今回の展覧会への意気込みを伺いました。

描くことと、自分の全てや生きることを結びつける2人の発言からは、制作に対する真剣さが伝わってきます。

迫力の会場となること必至のニューアート展。皆さんもぜひ会場へ足をお運びください。

赤羽 史亮 あかはね ふみあき

1984年長野県生まれ。2008年武蔵野美術大学卒業。黒など暗い絵具を厚く塗り重ね、動植物やきのこなどが登場する世界を描く。埼玉県在住。

― 新作はどれくらいで描きあげたのですか？

集中して取り組み、1ヶ月ほどで6点を制作しました。この間、アルバイトも減らしてがんばりました。アトリエが猛烈に暑くなるので、たいへんでした。

― これまでの作品と比べて、モチーフに動きがあるように感じます。自然にそうなってしまいました。どうしてでしょうね。

― 赤羽さんの作品は、盛り上がったマチエールが特徴的ですが、絵具はどれくらい使うのですか？

このように盛り上げて描くようになったのは昨年からです。ただ、暗い色調は油彩に本格的に取りくむようになってからすぐ出てきました。絵具は普通サイズのチューブだったら、すぐに使ってしまう。最初は違う色を塗っているのですが、段々と黒くしてしまいたくなるんです。闇というのは僕にとってとても身近で、小学校のときの通学路などの思い出が強いのかもかもしれません。

― 描いているときには、どんなことを考えていますか？

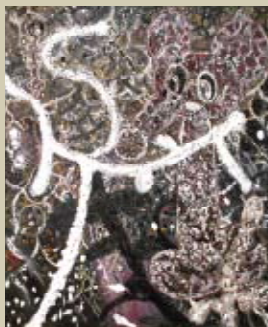
何も考えていない、無の状態にあるような気がします。僕は普段怒ることがとても苦手なのですが、怒っているのと似ているようにも思います。

― 展覧会へ向けて、意気込みを聞かせてください。

作品には、自分の全てが出ています。楽しんでください！



新作と赤羽さん。髭が伸びてます！



《輝く暗闇(オオネズミタケ)》
油彩、キャンバス／162.0×194.0cm
／2009年
photo:木奥恵三

ニューアート展 2010 描く ― 手と眼の快

9月30日(木)～10月19日(火) 10:00～18:00(入場は17:45まで)

横浜市民ギャラリー 1・2階展示室 入場無料

主催：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 後援：横浜市民局、神奈川新聞社、tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会 助成：財団法人花王芸術・科学財団 協賛：松田油絵具株式会社 協力：island、S.A.K.U.Project

関連イベント スペシャル対談 時間はいずれも14:00～15:00 [要申込み]

10月2日(土) 石山朔×福住廉(美術評論家)

10月17日(日) 赤羽史亮×岩淵貞哉(『美術手帖』編集長)

ハマキッズ・アートクラブ「描くってなんだろう？」 13:30～16:30 [要申込み]

10月10日(日) ※対象は小学生20名

学芸員によるギャラリー・トーク 時間はいずれも14:30～15:00 [申込み不要]

10月8日(金)、10月15日(金)

石山 朔 いしやま さく

1921年旧満州生まれ。30代より絵画制作をはじめたが、20年余り画壇から離れる。2004年以降発表を再開する。何十色もの絵具を用いて、幾何学的形態と手や絵具の流れを組み合わせた抽象画を制作する。横浜市在住。

― 『交尾種族』(注)を読みました。

本当に! ?あの小説を読みきる人はなかなかいないよ。どうだった？

― 一つの状況や、ものに対する描写が丹念で、絵を描く人に見方のように感じました。登場人物の行動や思考に人間の業や性があらわれていて、引き込まれました。続きが読みたいです。

いやー、ちゃんと読んでるね、ありがとう。下巻は断念しちゃったよ。執筆を続けていたら、苦しくて死んでたかもなあ。

― 毎日絵は描いているんですか？

絵具を混じらせたくないから、ある程度描いたら乾かす時間が必要なんだよ。乾かしているときには、パステルを描くよ。

― 500号の大作を描くようになったのはいつからですか？

最初はいろんなことを試みた。お金がないからトタンに描いたり、板に描いたり。そのうち何だかこの大きさになっちゃった。キャンバスを回しながら描くから、大変だよ。

― 今回は1980年に制作した1,000号の作品を初めてつなげて出品しますね。

あれを飾るのが僕の夢だったんだよ。別々に描いた500号の作品なんだけど、つながっている。全部の作品のことを覚えているし、皆かわいい、自分の子ども。いつかもっともっと大きな会場で、今まで描いた500号の作品を全部飾りたいねえ。

― 展覧会への意気込みをお願いします。

生きることが描くこと。がんばるだけですよ。

(注) かつて小説家を目指していた石山氏が1959年に自費出版した長編小説。戦後を舞台に数組の男女の心の交流やすれ違いが緻密に描かれる。



自宅の庭で十年ものの梅酒を飲む石山さん。



《無題》
油彩、キャンバス／248.5×333.3cm
／2005年
© 石山朔 & S.A.K.U.Project

収蔵作品紹介

横浜市民ギャラリーのコレクションから、毎号1点をご紹介します

今号の1点

四谷十三雄 [作品]

1963年
油彩、キャンバス 96.0×129.5cm

ニューアート展のテーマにちなみ、コレクションからも描くことへの気迫が伝わる、夭折の画家・四谷十三雄(1938-1963)の作品を紹介します。テーブルの上の静物が、黄色を基調とした色彩で描かれています。絵の中央部の絵具が額から数センチ盛り上がった迫力ある描写は、見る者に強烈な印象を残します。



VOLUNTEER あなたも参加しませんか?横浜市民ギャラリーボランティア

横浜市民ギャラリーでは、市民協働の目的から、自主事業において早くからボランティア活動をおこなっています。現在も100名以上の登録者が、様々な事業で活躍しています。これからも多様な活動を展開するため、新たな登録者を随時募集しています。ご興味のある方はお気軽にお問合せください。

045-224-7920(横浜市民ギャラリー・ボランティア係)

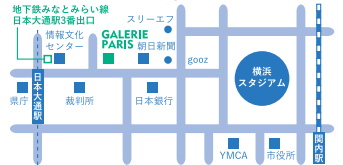
「横浜子ども美術展2010」ワークショップでの活動の様子



朝倉 摂
RECENT WORKS 新作展
2010.9.10(fri.) - 10.11(mon.)
AM11:00-PM19:00(金曜PM21:00まで)
日曜休廊 入場無料 at GALERIE PARIS

GALERIE PARIS

〒231-0021 横浜市中区日本大通14横浜三井物産ビル1F Tel/Fax:045(664)3917
http://www.galerieparis.net/
http://twitter.com/galerie_paris



展覧会イベント報告

横浜市こどもの美術展 2010



会場風景

横浜市内在住・在学の小学生以下の子どもたちの絵を公募し、市民ギャラリー全館に展示する子どものための展覧会で、今年で46回目を迎えました。全館に2,758点の作品が展示され、参加無料のワークショップ「ダンボールアート」、大きな絵本の朗読などまさに市民ギャラリーは、子どものための6日間でした。

事業報告

主催：横浜市民ギャラリー
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
後援：横浜市民局、横浜市教育局委員会、神奈川新聞社、
tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会、横浜市こども会連絡協議会、横浜市PTA連絡協議会、(社)横浜市幼稚園協会、横浜市幼稚園父母の会連合会
助成：(財)はまぎん産業文化振興財団、横浜銀行、(財)横浜市民安全教育振興会
寄附：高梨昌芳
会期：2010年7月31日(土)～8月5日(木)
会場：横浜市民ギャラリー全館
入場者数：9,789名(入場無料)
出品作品：2,758点(個人・共同制作)
広報印刷物：募集要項 A3(2つ折) 15,000部

登録ボランティア：延べ 92人
ハマキッズボランティア：延べ 12人
高校生ボランティア：述べ 19人 中学生ボランティア：17人

関連イベント

- ①自由参加ワークショップ「ダンボール・アート」
会期中13:00～16:00 3階会場内
参加費無料 参加者 1,576人
企画・運営：ワークショップユニット「うめぐみ」
- ②スペシャル・トーク 8月1日(日) 14:00～15:00
聴講無料 参加者 124人 講師：末永 蒼生(色彩心理学者)
- ③「APEC21 大きな絵本ロードクショー」
8月4日(水)、5日(木) 3階会場内
聴講無料 参加者 211人
実施：横浜市民みなと総合高校プロジェクトの学生
- ④広告ブースの設置 会期中、会場内

VOLUNTEER
REPORT

ボランティアレポート



横浜市民ギャラリー登録
ボランティアによるレポートです

色彩心理学者・末永蒼生先生のスペシャル・トーク

夏休み中ということもあり、来館者の皆さんも、元気いっぱい、感性豊かな子どもたちの作品を鑑賞しながら、楽しそうに会話を弾ませていました。8月1日は、NHK「課外授業ようこそ先輩」にも出演された末永蒼生先生のスペシャルトークがありました。子育て中のお母さんをはじめ参加した方々は幼児期のアート体験が、子どもの心を育て、智慧を磨いていくためにどれだけ大切なことかといったお話を熱心に聞き入っていました。とても充実した、貴重な時間でした。

レポーター 江川弘子

「横浜市こどもの美術展」を見て

約2,800点の絵画たちから、キラキラと美しい色彩が会場いっぱいにあふれ出しています。鮮やかなクレオンの曲線から、楽しいリズムも聞こえてきそう！そして、お客さんはみんなにっこり笑顔！えがお！エガオ！なんと今年で46回目のこどもの美術展！昭和から平成、そして未来へ続く、こども達のエネルギーが素晴らしい！昔こどもだった私達が、あの頃、どんな気持ちでどんな絵を描いたのだろう…。この瞬間、こどもに戻る、楽しくにぎやかで魔法のような美術展でした。

レポーター 宮越寿雅子



高校生による
APEC 大きな絵本ロードクショー

ハマキッズ・
アートクラブ

ほうこく

子ども向け造形プログラム
『ハマキッズ・アートクラブ』

ハマキッズ・アートクラブに、ようこそ、皆さん！今年度は「和・輪・ワオ！！ー日本を知って世界とつながろう」というテーマを設けて、造形を通して日本の文化にも触れてみようと思います。バリバリ割って、ビリビリちぎって…。いつもは叱られてしまうようなことも、ハマキッズでは大切な作業ですね。べたべた、こねこね…。さあ、どんな作品になるか楽しみです。

モザイクタイル・アート

日時：2010年5月23日(日) 13:30～16:00
対象：4歳～小学生
参加者：18名
参加費：1,500円
講師：藤田 恵(横浜市民ギャラリー)



色を組み合わせています

VOLUNTEER
REPORT

ボランティアレポート

レポーター
渡辺美弥

10×10×12×15×15×18＝∞(∞)?!

10cm角のタイルが12色。好きな色を選んで、金づちでいきなり割る子。ためらう子。どうだった？「割るのが楽しかった。」15cm角の額縁の中に並べてみる。鉛筆で下絵を描く子。迷いのない子。悩んでしまう子。みんな、それぞれに18通り。ボンドで貼ってドライヤーで乾かしたら、次は「生クリーム」を塗ります。白い目地がはいったら、あらら！作品らしくなってきた。仕上げは布でタイルを磨きます。「びかびかにするの、たいへん。」「細かくしたから時間がかかった。」間に合うかなと心配した子ども大丈夫、完成しました。「思い通りにできなかったけど、できたからよかった。」みんながんばりました。みんなに拍手！

モザイクタイル・アート

日時：2010年6月6日(日) 13:30～16:30
対象：小学生
参加者：29名
参加費：1,500円
講師：齋藤里紗(横浜市民ギャラリー)

タイルを割って、
並べます

ねんどで造形

日時：2010年7月10日(土)
13:30～16:00
対象：4歳～小学生
参加者：29名
参加費：1,500円
講師：廣島佐映子(うめぐみ)



みんなでつなげて、
こんなに大きい作品を作りました

VOLUNTEER REPORT

ボランティアレポート

素材は土粘土。重たいけれど、しなやかです。もともと地球にあったものの、粘土と仲良くなるために、最初は指で押してみました。へこんだ！落としたらぺちゃっとなる！次は足。ためらったものの、えいっ！両足で踏む、両足でジャンプする。そうか、両足を使うのか。こねて、ちぎって、団子ができ、土ダルマができ、好きなものを何でも作って、ニョロニョロ作って道にして、作品が全部つながった。ところが第二部のスタートは、自分の粘土を元の形に戻して返すこと。諸行無常をちょっと味わう。でも作るのも壊すのも面白いのが土粘土。人は土とともにある。楽しみながら大事なことも教わりました。

レポーター 相原純子

展覧会イベント報告

第34回ヨコハマ日曜画家展

今年で34回目となる「ヨコハマ日曜画家展」は、油彩、水彩など合わせて200点の出品があり、来場者は7,000人を超えました。『絵というアートを通して、人と人の繋がりを実現すること』という趣旨の通り、多くの人が『日曜画家』の作品を堪能していました。次回も多くの方の出品をお待ちしています。



ヨコハマ日曜画家展賞
「横浜最終工場」
水彩 F40
阿部 堯風 作

事業報告

共催：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
横浜美術友の会(NPO法人)
後援：横浜市民局、朝日新聞横浜総局、毎日新聞社横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、東京新聞横浜支局、日本経済新聞社横浜支局
神奈川新聞社、tvk、ホルベイン工業(株)、(株)クサカバ、松田油絵具(株)、ハヤカワ画材店、みつい画廊、絵具屋三吉、横浜画廊

会期：2010年6月22日(火)～6月27日(日)
会場：横浜市民ギャラリー 1・2・3階A展示室
入場者数：7,308名(入場無料)
出品作品：200点
授与賞数：ヨコハマ日曜画家展賞、神奈川県知事賞など32賞

関連イベント

- ①講評会6月27日(日)13:00～15:00 会場内作品前
講師：井上政好、中村智恵美、舟木誠一郎(敬称略、50音順)
- ②表彰式6月27日(日)15:00～16:00
横浜市民ギャラリー地下1階アトリエ
広報印刷物：募集要項 A3(2つ折)／4,500部、
ポスター B3／500部、ハガキ3,000枚

GALLERY SCHEDULE 2010年10月～2011年1月

横浜市民ギャラリー展覧会情報

開館時間：10：00～18：00(入場は17：45まで)

休館日：2010年10月22日(金)、11月20日(土)、12月28日(火)～2011年1月4日(火)、1月18日(火)、25日(火)

YCAG は横浜市民ギャラリーの自主事業です。



9月27日(月)～10月3日(日)

- 3F AI** 第23回遊子展 油彩、日本画、版画、アクリル画、彫刻
3F AII 第21回秋香会日本画展 日本画
3F B 2010(第55回)全神奈川写真サロン公募展 写真
3F C 第13回三ツ境カルチャーフォトクラブ写真展 写真

9月30日(木)～10月19日(火)

初日10時

- 1F 2F** ニューアート展2010 描く一手と眼の快 **YCAG**
油彩 ※見開きカラー頁に情報あり

10月4日(月)～9日(土)

- 3F A** 第30回ローマン＆フロンティア・ジャパン展
油彩、水彩
3F B 第18回水彩画梢展 水彩
3F C 新書芸サロン書作品展 書

10月10日(日)～15日(金)

- 1F** 第34回草炎会日本画展 日本画
3FAIIB 鎌倉・横浜スケッチ会風景絵画展
スケッチ、水彩、油彩、日本画、アクリル、パステル
3F C 夢の配達人展2010 写真

10月17日(日)～21日(木)

初日10時

- 3F** 第48回日書家展 書道

10月23日(土)～29日(金)

初日10時

- 1F 2F 3F** 第50回記念神奈川県女流美術家協会展
油彩、水彩、日本画、水墨画、版画、立体、その他平面

10月30日(土)～11月5日(金)

- 1F 2F** 第23回神奈川書家三十人展 書
3F AB 春陽会神奈川研究会展 油彩、水彩
3F C 第1回NK展 油彩

11月6日(土)～12日(金)

- 1F 2F** ARTシャワー横浜展
油絵・彫刻・立体・その他平面・インスタレーション
3F AI 墨朋会水墨画総合展 水墨画
3F AII OKIKO 001 ～横浜美術大学有志展～
油彩、写真、立体、工芸、映像
3F B カルチャー上永谷展 美術・書・手芸等
3F C 女性による現代美術コンバーニョ展
油彩、日本画、墨絵、インスタレーション等平面作品

11月13日(土)～19日(金)

- 1F** 第41回白日会神奈川支部展 油彩、水彩
2F 第25回ヨコハマノウ展 油彩、立体
3F AI 第6回描の会展 油彩、水彩、パステル
3F AII 国際カルチャーセンター光画会作品展 写真
3F B 第22回同人展 油彩、水彩・版画・染織
3F C 2010第21回神奈川美術協会会員展
油彩、水彩、日本画、水墨画、立体、陶芸、工芸

11月21日(日)～12月2日(木)

初日10時

- 1F 2F 3F** 第66回ハマ展 油彩、水彩、日本画、写真、彫刻

12月3日(金)～8日(水)

- 1F** 等雲伝統木彫技術協会展 彫刻
2F 水墨三昧2010 水墨画、書
3F 第35回横浜四大学連合写真展 写真、立体

12月9日(木)～15日(水)

- 1F** 第8回空の会展 油彩
2F 燐の会展 油彩、水彩

12月10日(金)～15日(水)

初日10時

- 3F** 第46回高等学校書道展 書

12月16日(木)～21日(火)

- 1F** 第19回南宋画展 南宋画
2F 水の和会水彩画展 水彩
3F 第43回公募竹青社書展 書

12月22日(水)～27日(月)

- 1F 2F** 選書書道コンクール 書
3F AII 第24回健康と安全ポスター展
3FAIB 第45回静和書道展 書
3F C 神奈川県高等学校総合文化祭第36回高校生写真展
写真

1月5日(水)～11日(火)

- 1F 2F** 公募第38回新芸書道展 書
3F AB 公募第48回虹友書道展 書
3F C 第55回夢育会書道展 書

1月12日(水)～17日(月)

- 1F** 第32回横浜陶芸友の会「作品展」 陶芸
2F エルブの会油絵展 油彩
3F A アジア水墨画展(公募) 水墨画
3F B 日本丸洋画同好会2010第一回グループ作品展
油彩、水彩
3F C 第33回社团法人創元会神奈川支部展
油彩、水彩

1月19日(水)～24日(月)

初日10時

- 1F** 横浜市立学校総合文化祭中学校書写展 書
2F 平成22年度横浜市小学校教職員美術展&虹彩会展
油彩、水彩、立体
3F 横浜市立小学校児童書写展 書

1月26日(水)～31日(月)

初日10時

- 1F 2F** 平成22年度横浜市立学校総合文化祭
小・中・高・特別支援学校 図工・美術・書道・作品展
油彩、水彩、日本画、水墨画、版画、写真、書、
その他平面、彫刻、立体、陶芸、工芸、共同制作等

横浜市民ギャラリー展示室を利用するには！？

ご利用条件

- 出品者が10名以上のグループによる、美術の展覧会であること。
- 展覧会タイトルに企業名や個人名が入らないこと。
- 原則として、1会期は6日前後を単位とすること。

お申込み

随時受付けております。
横浜市民ギャラリー事務室にご来館ください。
(お電話やFAXでは受付けません)

ご利用の決定

抽選制はとっておりません。当ギャラリーで調整の上、
ご利用の8～6ヶ月前に候補日をご連絡いたします。
(※お待ちいただければ必ず使えるシステムです)



横浜市民ギャラリーの

ひみつをのぞいちゃおう

横浜市民ギャラリーの裏側のことが
ちょっとわかるコーナー

展覧会図録

1964年開館以来の展覧会図録を所蔵しています。約半世紀にわたって連綿と続く展覧会図録だけご覧いただいても、その時代時代の現代美術の流れを読み取ることができます。「こんな作家も取り上げていたんだ」「あの作家の当時はこんな作風だった」と新鮮な驚きがあります。

展覧会は開催期間、つまりわずか数週間で終わってしまいますが、図録は永遠に残ります。こうして図録をめくると、当時の息吹に触れることができ、記録として図録の果たす役割の大きさに気がきます。市民ギャラリーでは過去の図録の閲覧、販売もしております。来館の折に、そんな楽しみも見つけていただければ。



1964年、65年、70年、80年の図録と
1968年に発行の「現代の美術案内」
(上段中央より時計回りに)

横浜市内 アート・カルチャー情報

公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団が運営する文化施設の情報をえりすぐってお届けします。



横浜美術館

ドガ展

2010年9月18日(土)～12月31日(金)

冷静さと機知をあわせ持ち、客観的な視点で近代都市パリの情景を描き残したエドガー・ドガの大回顧展。オルセー美術館の協力を得て、傑作《エトワール》が初来日するほか、油彩画、パステル素描、彫刻、写真など約120点の作品を紹介します。

開館時間 午前10時～午後6時(金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで)
休館日 毎週木曜日(ただし9/23、12/23、12/30は開館)
料金 一般1,500円、大学・高校生1,200円、中学生600円、小学生以下無料
お問合せ 〒220-0012横浜市区西みなとみらい3-4-1
TEL：03-5777-8600(ハローダイヤル)
ホームページ <http://www.degas2010.com/>



エドガー・ドガ《エトワール》
1876-77年 バスデル、モノタイプ、紙
オルセー美術館蔵
© RMN (Musée d'Orsay) /
Hervé Lewandowski /
distributed by AMF-DNPartcom

横浜みなとみらいホール

～名曲を楽しむ午後のひととき～

みなとみらいクラシック・クルーズ

ホール名物コンサート、通称“みなクル”とは・・・

本格的なクラシックコンサートを安価な値段で

毎月1回2公演(ランチタイム・ティータイム)開催している、
約50分の名曲コンサートです。

2010年10月5日(火) 新日本フィルハーモニーオーケストラメンバーによる木管五重奏
【ランチ】ラヴェル「クーブランの墓」 【ティー】イベール「3つの小品」

2010年11月4日(木) 漆原朝子(ヴァイオリン) & 三輪郁(ピアノ)
【ランチ】ベートーヴェン「春」 【ティー】クライスラー「美しきロスマリン」

2010年12月7日(火) 沼田園子(ヴァイオリン) & 蓼沼明美(ピアノ)
【ランチ】ベートーヴェン「クロイツェル」 【ティー】エルガー「愛のあいさつ」

2011年1月13日(木) 横浜シテリオペラメンバーによるオペラ・ハイライト
【ランチ】モーツァルト「フィガロの結婚」 【ティー】ヨハン・シュトラウス2世「こもり」

開演時間 【ランチタイム】12時10分、【ティータイム】14時30分
休館日 不定休
料金 全席指定800円 通し券1400円 ランチボックス券500円(限定150個)
お問合せ 〒220-0012横浜市区西2-3-6 横浜みなとみらいホール
TEL：045-682-2000(横浜みなとみらいホールチケットセンター)
ホームページ <http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php>

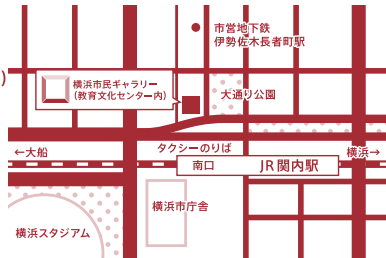
横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団)

開館時間：10:00-18:00

休館日：施設点検日、年末年始(2010年12月29日～2011年1月3日)
その他展覧会の終日作業にともなう休室日があります。

〒231-0031 横浜市中区万代町1-1 横浜市民教育文化センター内
TEL：045-224-7920 FAX：045-224-7928
Eメール：ycag@yaf.or.jp <http://www.yaf.or.jp/ycag/>

編集発行：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団)
発行日：2010年10月1日
© Yokohama Civic Art Gallery, All rights reserved



第66回/平成22年 洋画 日本画 彫刻 立体 写真
2010

ハマ展

会期:11月21日(日)~12月2日(木)

10:00A.M.~6:00P.M. 最終日は4時まで

会場:横浜市民ギャラリー

関内駅前 横浜市教育文化センター内(入場無料)

主催:横浜美術協会

共催:横浜市民局

助成:神奈川県

URL: <http://www.hamaten.jp/>

公募 大賞、協会賞 他

搬入=11月13日(土)・11月14日(日)

10:00A.M.~5:00P.M.

写真のみは四つ切審査を行うため、

搬入日=9月4日(土)と9月5日(日)の2日間 10:00~17:00

場所=横浜市民ギャラリー

お問い合わせ ■横浜美術協会 Tel.045(681)5158

■公募規約・搬入申込書を郵送で希望の方は
横浜美術協会事務所へ80円切手同封の上申し込むこと。
その他市内各区役所・有名画材店にもあります。

皆様のお力を頂き40歳を迎えました!

NPO法人 横浜美術友の会

あなたも活動に参加しませんか?



乗鞍高原スケッチ会の様子

ハマの春を彩る

年間200回以上の

春秋いろいろな

日曜画家展の開催

絵画教室の運営

スケッチ会の催行

- ちょっと遠出…日帰りバス・スケッチ会
- 近郊スケッチ会…市内公園等
- スケッチ&ウォーク…講師と歩き・語らい・描く

絵画教室他お問い合わせ(教室開催の10時半-15時半)

横浜市民ギャラリー内B1アトリエ Tel. 045-651-9313



ARTON



ギャラリーの会場設営はお任せください!
アートンは展覧会の裏方です。

各種展覧会への搬入や海外展・梱包発送など
美術展に関することなら何でもご相談ください。

有限会社アートン

〒252-0821 藤沢市用田211-4

TEL: 0466-48-8488 FAX: 0466-48-8384

E-mail: artonsan@ybb.ne.jp